

2026年度・2027年度 植物バックヤード管理業務委託 業務説明資料

1 総則

(1) 適用範囲

本業務説明資料は「2026年度・2027年度 植物バックヤード管理業務委託」（以下、「本業務」という）に適用する。

(2) 準則

本業務の実施にあたっては、本業務説明資料のほか、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会（以下、「協会」という）の委託契約約款及び契約規程を遵守することとする。

(3) 件名

2026年度・2027年度 植物バックヤード管理業務委託

(4) 履行期限

契約の日から2028年3月31日（金）

※本業務は、2026年度から2027年度まで継続する業務である。

植物バックヤード管理業務の特異性・連続性を踏まえ、国際園芸博覧会の開幕準備及び開幕に至る年度から、閉幕年度までを履行期間とする。

(5) 履行場所

2027年国際園芸博覧会会場 他

2 業務の概要

(1) 業務の背景・目的

国際園芸博覧会は、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決等への貢献を目的に開催されるものである。神奈川県横浜市における国際園芸博覧会（以下、「本博覧会」という。）は、2027年に開催することを2019年9月に国際園芸家協会（AIPH）から承認された。

本業務は本博覧会会場内で協会が管理する植栽エリア（協会受託エリアを含む）において魅力的な会場づくりを実現するため、別途発注により協会が調達した植物を効率的に受け入れし、植物の品質を損なうことなく、協会発注の造園工事もしくは植物維持管理業務受託者及び協会植物部（以下「委託者」）が指定する施工業者（以下、「植物施工者」という）へ引き渡すとともに、発生する植物残さ等をサステナビリティ戦略にそった適切な対応を行うことを目的とする。

(2) 留意事項

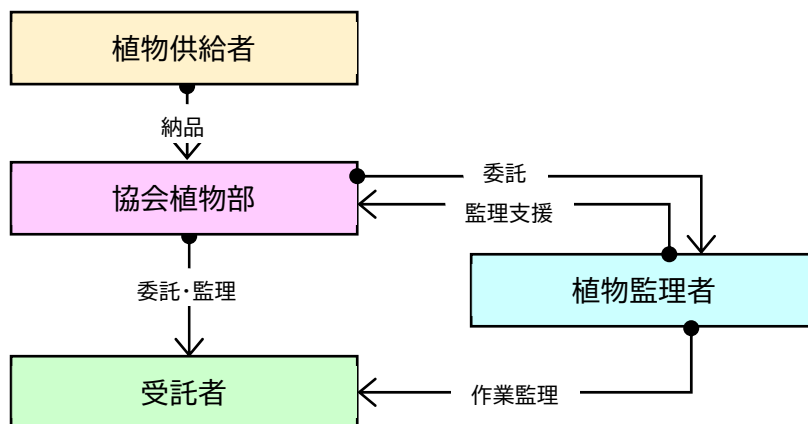
ア 受託者は事前に委託者と綿密な調整を行い、業務の方向性に齟齬がないことを適宜確認すること。本業務説明資料に定めのない事項について、疑義が生じた場合は、その必要に応じて受託者と委託者の両者協議により定めるものとする。

イ 受託者は、委託者の他、委託者が別途発注を予定する「植物監理運営補助業務委託」の受託者（以下「植物監理者」という）、「植物の早期調達・育成管理業務委託」の受託者（以下「植物供給者」という）、植物施工者、及び協会内各課との綿密な連携が必要となる。そのため、本業務では効率的に連携を進められるよう、適時適

切に情報共有や議論を行える体制を構築する。

【事業の基本体制】

植物バックヤードにおける業務は、委託者と植物監理者、植物供給者、受託者の4者による体制を基本とする。



ウ 我が国における花き園芸・造園・農業等の振興を目指すとともに、A1クラスの国際園芸博覧会であることを念頭に取り組むこと。

エ 本業務の主たる業務エリアは、植物バックヤードとする。以下4か所の植物バックヤードを配置する。委託者は、植物バックヤードに設計変更が生じた場合、受託者へ変更情報を提供する。

【植物バックヤード】

- ・メインバックヤード（展示バックヤードを除く）
- ・東サテライトバックヤード（メインバックヤード内）
- ・中央サテライトバックヤード（メインバックヤード内）
- ・西サテライトバックヤード

【植物バックヤードの主たる役割】

- ・メインバックヤード（以下「MBY」という）
植物の搬入・検査・仕分け（搬出）、植物の一時的な管理・育成
- ・サテライトバックヤード（以下「SBY」という）
施工前の植物のストック（施工者への引き渡し）、植物の一時的な管理・育成

オ 各植物バックヤードの共用開始予定時期については、西SBYは2026年10月、MBY（東、中央SBYを含む）は2026年12月である。

カ 本業務で管理する植物は、植物部で調達した植物を対象とする。

キ 4か所の植物バックヤードには、業務内容を勘案し、現場責任者及び作業員を常駐させ管理作業にあたるものとする。本博覧会の開園時間は、全期間を通じて9:30～21:30を予定している。通常作業時間は7:30～12:00、13:00～16:30を予定している。また、開催期間中における繁忙期の作業時間は7:30～21:30間で想定している。本業務では、会期前後の通常期及び繁忙期、会期中の通常期及び繁忙期ごとの作業量を想定している。特に開園期間中の作業は夜間に及ぶことから、2交代制で作業員を配置するものとする。

ク 会期前後の通常期及び繁忙期は、業務状況を踏まえ以下のとおり想定している。なお、業務内容は当日変更される可能性があるため、業務の忙閑については変動があることに留意すること。

○本業務の業務時期

期間	業務状況
①開幕前の通常期	・会期前の準備期間として2026年10月～2027年3月を想定 ・樹木等の納品検品がある時、草花の納品検品がない時を想定
②開幕前の繁忙期	・会期前の準備期間として2026年12月～2027年3月を想定 ・草花の納品検品がある時を想定
③会期中の通常期	・開催期間中の土曜日（日常管理のみ）を想定 ・植物供給受託者による集中的な植物搬入のない時を想定
④会期中の繁忙期	・2027年4月中旬、5月中旬、6月中旬～7月上旬、8月下旬～9月上旬の延べ60日程度 ・植物供給受託者による集中的な植物搬入がある時を想定
⑤閉幕後の繁忙期	・閉幕後の2027年9月末～2027年10月中旬を想定 ・メインバックヤードに集約した植物の管理を想定
⑥閉幕後の通常期	・閉幕後の2027年10月中旬～2027年10月末を想定 ・閉幕後の植物残さに関わる作業

ケ 会場セキュリティ対策として開催期間中および開催期間前の一定期間には入場者ならびに入場車両のスクリーニングを行う予定である。委託者は、スクリーニング開始時期および方法の詳細が決まり次第受託者に通知する。

コ 周辺交通への影響に配慮により、車両入退場について車両台数や時間についての制限を行う予定である。委託者は詳細が決まり次第、受託者へ通知する。

サ 植物メインバックヤードには出展者向け植物バックヤードを設置予定である。出展者向け植物バックヤード運営は本委託に含まれないが、本委託の受託者を推奨事業者として出展者へ紹介する予定である。出展者から出展者植物バックヤードへの植物搬入や灌水作業等の依頼や照会があった場合は出展者との個別契約を前提とした適切な見積を提示するなど、真摯な対応を行うこと。

3 業務内容

業務内容は次に掲げる事項とする。

項目	内容
(1) 植物バックヤード運営準備	1) 運営施設・設備・機器の準備 2) 備品の準備
(2) 植物バックヤード運営補助及び維持管理等	1) 樹木等納品検品等の補助 2) 宿根草・球根・一年草等納品検品等の補助 3) 宿根草・球根・一年草等の運搬 4) 樹木等及び宿根草・球根・一年草等植物の施工者への引き渡し 5) 引き渡しまでの植物の維持管理 6) その他バックヤード運営 7) 打ち合わせ、連絡調整等
(3) 植物の再利用及び植物残さ等の適切な対応	1) 再利用植物の管理運営 2) 植物残さ処理の管理運営

植物バックヤードごとの業務時期、業務内容の詳細は別紙（１）のとおり想定している。ただし、植物の搬出入の頻度や天候不良により変動があることに留意すること。受託者は別紙（１）３）に定めるポスト数に基づき作業者を配置すること。

(1) 植物バックヤード管理業務実施準備

ア 受託者は、実施体制、作業スケジュール、緊急連絡体制、危機管理体制を示した業務計画を作成し委託者に提出する。

イ 本博覧会の準備段階から開催期間中にかけて、植物部が調達する植物は各植物には植物番号を付与し、管理を行うこととする。実施準備にあたっては、植物番号、数量及び規格等が記載された植物リストや、植物搬入のための計画（植物搬入計画）についても十分に把握すること。なお、植物搬入計画は確定次第、委託者から受託者に提示する。

ウ 受託者は、業務の拠点となる現場事務所をメインバックヤード内及び西サテライトバックヤード内に設置すること。現場事務所に係る費用は受託者の負担とする。各現場事務所の設置位置等については委託者が指定する場所に設置することとし規模等については協議の上決定する。

(2) 植物バックヤード運営準備

1) 植物バックヤード備品・消耗品類の準備

ア 受託者は、植物バックヤードの運営に必要な施設・設備・機器等を準備する。受託者が準備する施設・設備・機器は別紙（２）の１）、２）及び３）のとおりである。特記事項のない限り、レンタル品を準備する場合、期間は1年間とする。ただし、他に必要な施設・設備・機器が発生した場合、委託者は受託者及び植物監理者と協議すること。協議の結果、委託者が必要と判断した場合、受託者は追加の施設・設備・機器を準備することとする。なお別途協会が建設、調達する施設・設備・機器等は別紙（４）に示す。

イ 受託者は、委託者及び植物監理者、受託者等のバックヤードスタッフが使用する植物バックヤードの運営に必要な備品・消耗品類を準備すること。受託者が準備する備品・消耗品類は別紙（３）の１）のとおりである。ただし、他に必要な備品・消耗品が発生した場合、委託者は受託者及び植物監理者と協議すること。協議の結果、委託者が必要と判断した場合、受託者は追加の備品・消耗品類を準備することとする。

(3) 植物バックヤード運営補助及び維持管理等

1) 樹木類納品検品等の補助

ア 樹木類の搬入に先立ち、植物バックヤード内に荷下ろし場などの区画を明示する。

イ 植物バックヤード内又は樹木については会場内の荷下ろし場へ進入する植物搬入車両の誘導補助を行う。

ウ 協会が提示する植物リストに従って行われる荷下ろし時、協会又は植物監理者が行う検品時、各施工者への仕分け及び引き渡し時等の作業補助を行う。

2) 宿根草・球根・一年草等納品検品等の補助

ア 受託者は、宿根草・球根・一年草等（以下、「草花等」という。）の搬入に先立ち、搬入数量を踏まえ植物バックヤード内に荷下ろし場などの区画を明示する。

- イ 植物バックヤード内へ進入する植物搬入車両の誘導補助を行う。
- ウ 委託者が提示する植物リストに従って行われる荷下ろし、委託者又は植物監理者が行う検品、SBYへの仕分け、各SBYでの植物施工者への引き渡しの作業補助を行う。

3) 宿根草・球根・一年草等の運搬

- ア 受託者は、草花等は協会が提示する植物リストに従って仕分けられた植物を車両又は牽引車を用いてSBYに運搬する。
- イ 車両での運搬にあたっては、原則として開園時間中は会場内の車両通行ができない。会場内の車両制限（通行時間制限や加重制限）については、確定次第に受託者へ通知する。
- ウ 受託者は、SBYでの花台車の運搬、荷下ろし、花苗の小運搬等の作業を行う。

4) 樹木等及び宿根草・球根・一年草等植物の施工者への引き渡し

- ア 受託者は、植物施工者から伝票等の書類と引き換えに植物を引き渡す。植物施工者に植物を引き渡したことを証明するために、受託者は伝票等の書類を管理すること。なお、植物バックヤードでは、引き渡し前の植物を管理するためにバーコードによる在庫管理システムを運用予定である。詳細については確定次第に受託者へ通知する。

5) 引き渡しまでの植物の維持管理

- ア 受託者は、検品が完了した植物の品質が損なわれないように、引き渡し完了までの間は灌水、花がら摘み、スペーシング等の維持管理を行う。
- イ 植物バックヤード内には植物供給者から調達した植物以外にも、別途協会が発注する展示園の管理運営受託事業者（以下「展示園受託者」という）が調達した植物が搬入される予定である。展示園受託者により調達された植物の維持管理は本業務委託には含まれないものとする。展示園受託者の占有範囲については、確定次第に受託者へ提供する。

6) その他バックヤード運営

- ア 協会が調達する資材や植物バックヤード運営・管理に必要な資材・燃料等の荷受けや管理を行う。
- イ 植物バックヤードの各所で使用される協会が用意する花台車の数量管理、回収作業、交換に関わる補助を行う。
- ウ 花苗の運搬等に使用したカゴトレイの受け入れ、集積・整理を行う。また、回収者への引き渡し等の作業を行う。
- エ 植物バックヤードの維持管理で発生した廃棄物の管理、処分を行う。植物の植え替え後に発生した花苗のポット類は、植物施工者が一時的に保管するため植物バックヤードに持ち込まれることが想定されるため、受託者はポット類を適切に処理すること。
- オ 植物バックヤード内の清掃、施設の修繕・補修、保守等を行う。なお、植物バックヤード内には一般来場者など関係者以外の入場、侵入を防止する措置をとること。

(4) 植物の再利用及び植物残さ等の適切な対応

1) 再利用植物の管理運営

予備苗や会場の植替えで発生した再利用可能な植物は、会場外でのリユースを予定している。これらの再利用予定植物について適切に管理運営する。

ア 再利用予定植物の劣化を防止するため灌水、花がら摘み、除草、スペーシング等の維持管理を行う。

イ 再利用の一環として実施される来場者への花苗配布などの取り組みの作業補助（準備・運搬・配布作業等）を行う。花苗配布などの詳細については確定次第に受託者へ通知する。

ウ 協会が承諾した公共団体へ植物MBYにて植物の引き渡しを行う際の作業補助（準備・積み込み等）を行う。

2) 植物残さ処理の管理運営

会場で使用される植物はサステナビリティ戦略に基づく「資源循環の考え方 7 植物循環の推進」において、再利用もしくは堆肥化・チップ化を目指している。なお、税務上及び植物検疫上焼却が望ましい植物、毒性を有する植物は堆肥化が困難なため、受託者の処理業務には含まない。

ア 植物残さの受け入れ

- 植物施工者の植え替えにより発生する植物残さは、植物施工者により受託者が提案した堆肥化施設へ直接搬入することを予定している。この際、堆肥化施設の受け入れが滞った場合、植物バックヤードで植物残さを一時的に受け入れ保管する。また、会場内における植物施工者の植物維持管理作業等で発生した植物残さは植物バックヤードで受け入れる。本業務では、これら植物バックヤードでの植物残さの受け入れ、集積、切り返し、搬出等の作業を行う。植物バックヤードでの一日当たりの受け入れ量は約1トンを想定しているが、受け入れ量や持ち込みの頻度は変動があることに留意すること。堆肥化が困難な植物と堆肥化する植物の仕分けは植物施工者が実施する。また、植物施工者が堆肥化施設に直接搬入する植物残さについては、植物施工者が植物残さの受け入れ先事業者と調整する。

イ 植物残さの搬出および処理

- 受託者が処理する植物残さは、原則植物施工者が植物バックヤードに持ち込みし、堆肥化・チップ化可能な植物残さとする。その他、委託者が指定する植物残さの持ち込みがある場合は、委託者の指示に従い対応する。
- 植物バックヤード内にて受け入れた植物残さは、段階的に堆肥化施設に持ち込むものとする。保管中は、植物残さの腐敗を防止するため、適宜切り返しを行うこと。
- 植物残さを堆肥化施設に運搬する場合は、施設にて計量された残さ量を整理し、委託者へ報告すること。
- 植物残さの受け入れや減量化に際して発生する土砂等は受託者が処分すること。

ウ カゴトレイ、ポット類の適切な処理

- 調達植物の梱包に使用されるカゴトレイは植物供給者がMBYで引き取ってリサイクルする。そのため、受託者は植物施工者から植物バックヤードに搬入されたカゴトレイを荷受けし、植物供給者毎に整理して花台車等にまとめておくこと。
- 植物管理作業に起因して発生するポット類は適正に処理すること。なお、受託者が処理等を再委託する場合は、委託者の承諾を得た上で再委託先を決定すること。

4 成果品

本業務の成果品として提出する書類は次のとおりとする。提出書類の提出期限、提出方法等については、納品前に協議の上、決定する。

- (1) 業務日報
- (2) 業務報告書
- (3) 業務記録写真：原則として各業務期間・業務区分毎に、業務内容の把握ができるよう整理して提出する。また指示事項についてはその都度撮影する。
- (4) 植物残さ受け入れ報告書
- (5) 支給品確認書
- (6) 安全訓練報告書
- (7) 打合せ資料一式
- (8) 本委託業務により作成した資料の電子データ（DVD 等格納） 2部
(Microsoft Office、Illustrator、CAD 等で編集可能データも格納すること)
- (9) その他、業務履行過程の資料で委託者が必要と認めるもの

5 その他

- (1) 業務の実施に関しては、委託者と協議の上、業務実施計画を策定し、業務を実施する組織体制と併せて提出すること。
- (2) 現場責任者は受託者の委託期間中の業務経過内容全般を把握し、受託者の業務進捗状況のフォローアップを行うこととする。
- (3) 当委託業務における計算の根拠、法令、資料の出典はすべて明確にすること。
- (4) 受託者は、本業務の実施にあたり、委託者及び横浜市等が発注する他の業務等と関連する内容について、他の業務の受託者等と連携して行うこととする。
- (5) 受託者が本業務を実施するにあたり生じた諸事故や第三者に与えた損害等については、受託者が一切の責任を負うとともに、委託者に発生原因及び経過等を速やかに報告し、委託者の指示に従うものとする。
- (6) 受託者が協会の所有する書籍や報告書類等を借り受け、これを紛失又は破損した場合、受託者の責任においてこれを修繕、若しくは補償することとする。
- (7) 設計図書に定められていない事項や業務内容に疑義を生じた場合、並びに、業務上重要な事項の選定については、あらかじめ委託者と打合せを行い、その指示又は承認を受けること。
- (8) 受託者が、本業務に関して個人情報を取り扱う事務を行う場合には、「個人情報取扱特記事項」を遵守し、業務着手にあたっては、「個人情報取扱特記事項」第12条に基づく研修を実施し、個人情報保護に関する誓約書及び研修実施報告書を提出すること。
- (9) 受託者は、この契約に基づき電子計算機処理等の事務を行う場合には、「電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項」を遵守すること。
- (10) 作業過程のデータ等を含め、成果品についての著作権などの全ての権利は、委託者に帰属するものとし、委託者と委託者が指定する第三者に著作者人格権を行使しないこと。

- (11) 本業務を通じて知り得た情報について、受託者は守秘義務を負うこととし、委託者の許可なく使用することのないように、適切に管理すること。また、これらに関して委託者の了承なしにこれを公開しないこと。
- (12) 受託者は、「持続可能性に関する特記事項」に基づき、「持続可能性に配慮した調達コード」を遵守すること。

6 参考

(1) 関係規則等

ア AIPH 規則 (AIPH Regulations for Category A1 World Horticultural Exhibitions)

イ 過去に開催した並びに近年開催予定の国際園芸博覧会、国際博覧会関係規則

(ア) General Regulations of the International Horticultural Expo 「Expo 2022 Floriade Almere, The Netherlands」、Special Regulations

(イ) その他 大阪・関西万博の一般規則・特別規則、国際園芸博覧会・関係規則等
なお、規則関係の更新に注意すること。

(2) 関連するウェブサイト

○公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

<https://expo2027yokohama.or.jp/>

(サステナビリティに関する取り組み)

<https://expo2027yokohama.or.jp/about/sustainability/>

○横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局「国際園芸博覧会」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/>

○横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局「旧上瀬谷通信施設」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri->

[kankyo/toshiseibi/jokyo/kukakuseiri/kamiseya/chikutoha/kamiseyagaiyou.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/toshiseibi/jokyo/kukakuseiri/kamiseya/chikutoha/kamiseyagaiyou.html)

○横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局「(仮称)旧上瀬谷通信施設公園」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/koen/tsukuru/seibikeikaku/kamiseya.html>

○農林水産省「2027年横浜国際園芸博覧会」

https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/f_yokohama/yokohamahaku.html

○国土交通省「国際園芸博覧会」

https://www.mlit.go.jp/toshi/park/toshi_parkgreen_tk_000089.html

○AIPH (国際園芸家協会)

<http://aiph.org/>

○BIE (博覧会国際事務局)

<https://www.bie-paris.org/site/en/>

別紙

(1) 業務内容及び業務期間

1) 業務区分及び業務時期

期間	区分	業務時期（予定）
①開幕前の通常期	ア：SBY（西のみ）	・2026年10月13日～12月6日（日曜を除く） 【計47日】
	イ1：MBY	・2026年12月7日～12月11日、12月19日、12月26日～12月31日（日曜を除く）
	イ2：SBY	・2027年1月4日、1月9日、1月16日、1月23日、1月30日、2月6日、2月13日、2月20日、2月27日、3月6日、3月13日【計22日】
	エ1：MBY	・2027年3月10日～3月19日（土日を除く）
	エ2：SBY	【計8日】
②開幕前の繁忙期	ウ1：MBY	・2026年12月14日～12月25日（土日を除く）
	ウ2：SBY	・2027年1月5日～3月9日（土日を除く）【計56日】
③会期中の通常期	オ1：MBY	・2027年3月22日～3月31日（土日を除く）、4月1日～4月9日（土日を除く）、5月24日～6月11日（土日を除く）、7月12日～8月12日（土日を除く）、9月13日～9月24日（土日を除く）【計64日】
	オ2：SBY	
	カ1：MBY	・2027年3月20日、3月27日、4月3日、4月10日、4月17日、4月24日～5月9日（日曜を除く）、5月3日～5月8日、5月15日、5月22日、5月29日、6月5日、6月12日、6月19日、6月26日、7月3日、7月10日、7月17日、7月24日、7月31日、8月7日、8月13日、8月14日、8月21日、8月28日、9月4日、9月11日、9月18日、9月25日【計39日】
	カ2：SBY	
	シ：MBY	・2027年4月1日～9月24日（土日祝日を除く）【計118日】
④会期中の繁忙期	キ1：MBY	・2027年4月12日～4月23日（土日を除く）、5月10日～5月21日（土日を除く）、6月14日～7月9日（土日を除く）、8月16日～9月10日（土日を除く）【計60日】
	キ2：SBY	
⑤閉幕後の繁忙期	ク：MBY	・2027年9月27日～10月8日（土日を除く） 【計10日】
⑥閉幕後の通常期	ケ：MBY	・2027年10月11日～10月22日（土日を除く） 【計10日】
	コ：MBY	・2027年10月2日、10月9日、10月16日、10月23日、10月25日～10月29日、10月30日【計10日】
	サ：SBY	・2027年9月27日～10月30日（日曜を除く） 【計30日】
	ス：MBY	・2027年9月27日～10月30日（土日曜を除く） 【計25日】

2) 区分ごとの業務内容

	ア	イ1 イ2	ウ1	ウ2 エ2 オ2	エ1 オ1	カ1 カ2	キ1	キ2	ク	ケ	コ	サ	シ、ス
作業管理、関係者との連絡調整	○	○				○			○	○	○	○	
定例会への出席・資料作成、作業管理、関係者との連絡調整			○	○	○		○	○					○
協会が調達した樹木等の受け入れ・検品・仕分けの納品作業補助	○												
施工者への引き渡し補助	○												
引き渡しまでの植物維持管理（灌水・植物の場内移動等）	○	○				○							
協会が調達した宿根草・球根・一年草等の受け入れ・検品・仕分けの納品作業補助			○				○						
検品を合格した宿根草・球根・一年草等の受け入れ・引き渡し前の仕分け作業補助				○				○					
引き渡しまでの植物維持管理（灌水・花がら摘み・スレーシング・植物の場内移動等）			○	○	○		○	○					
譲渡までの植物維持管理（灌水・花がら摘み・スレーシング・植物の場内移動等）									○	○	○	○	
宿根草・球根・一年草等のサテライトバックヤードへの運搬			○		○		○						
宿根草・球根・一年草等のサテライトバックヤードからメインバックヤードへの運搬									○				
協会が用意する花台車の数量管理、回収作業、交換に関わる補助			○	○	○		○	○	○	○		○	
カゴトレーの受け入れ・集積・整理及び回収者への引き渡し			○	○	○		○	○	○	○	○		
協会が調達する資材やバックヤード運営・管理に必要な資材・燃料等の荷受けや管理	○	○	○		○	○	○						
協会が調達する資材やバックヤード運営・管理に必要な資材・燃料等の搬出や管理									○	○	○		
バックヤード内で発生する残土、ポリポット等の廃棄物の管理、処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
会場内植物残渣の受け入れ、下処理、集積													○
植物残渣の積み込み、リサイクル施設への運搬													○
清掃、その他廃棄物の管理、処分													○

3) 植物バックヤード運営補助及び維持管理等に係るポスト数

・開幕前の通常期

区分ア（西 SBY）：作業責任者×1ポスト、作業員×2ポスト

区分イ1（MBY）：作業責任者×1ポスト、作業員×1ポスト、作業補助員×1ポスト

区分イ2（SBY）：作業責任者×2ポスト、作業員×3ポスト、作業補助員×3ポスト

区分エ1（MBY）：作業責任者×1ポスト、作業員×1ポスト、作業補助員×3ポスト

区分エ2（SBY）：作業責任者×2ポスト、作業員×3ポスト、作業補助員×6ポスト

○作業員ごとの業務内容

業務区分	業務内容	作業責任者 (世話役)	作業員 (造園工)	作業補助員 (軽作業員)
ア	樹木類の受け入れ・検品・仕分けの納品作業補助	○	○	
ア	施工者への引き渡し補助	○	○	
ア、イ(1,2)	施工者への引き渡しまでの植物維持管理（樹木類の灌水・植物の場内移動等）	○	○	○
ア、イ(1,2)、エ2	バックヤード運営・管理に必要な資材・燃料等の荷受けや管理	○		
ア、イ(1,2)、エ1、エ2	残土、ポリポット等の廃棄物の管理、処分	○	○	○
エ1	草花等のサテライトバックヤードへの運搬	○	○	○
エ2	検品を合格した草花等の受け入れ・引き渡し前の仕分け作業補助	○		○
エ1、エ2	カゴトレー受け入れ・集積・整理及び回収者への引き渡し	○		○
エ1、エ2	花台車の数量管理、回収作業、交換に関わる補助	○		○
エ1、エ2	引き渡しまでの植物維持管理（草花等の灌水・花がら摘み・場内移動等）	○	○	○

・開幕前の繁忙期

区分ウ1 (MBY) : 作業責任者×1ポスト、作業員×1ポスト、作業補助員×3ポスト

区分ウ2 (SBY) : 作業責任者×2ポスト、作業員×3ポスト、作業補助員×6ポスト

○作業員ごとの業務内容

業務区分	業務内容	作業責任者 (世話役)	作業員 (造園工)	作業補助員 (軽作業員)
ウ1	草花等の受け入れ・検品・仕分けの納品作業補助	○	○	○
ウ1	草花等のサテライトバックヤードへの運搬	○		○
ウ1	バックヤード運営・管理に必要な資材・燃料等の荷受や管理	○		
ウ2	検品を合格した草花等の受け入れ・引き渡し前の仕分け作業補助	○		○
ウ1、ウ2	残土、ポリポット等の廃棄物の管理、処分	○	○	○
ウ1、ウ2	カゴトレ受け入れ・集積・整理及び回収者への引き渡し	○		○
ウ1、ウ2	花台車の数量管理、回収作業、交換に関わる補助	○		○
ウ1、ウ2	引き渡しまでの植物維持管理 (草花等の灌水・花がら摘み・場内移動等)	○	○	○

・会期中の通常期

区分オ1 (MBY) : 作業責任者×1ポスト、作業員×1ポスト、作業補助員×2ポスト

区分オ2 (SBY) : 作業責任者×2ポスト、作業員×3ポスト、作業補助員×3ポスト

区分カ1 (MBY) : 作業責任者×1ポスト、作業員×1ポスト、作業補助員×1ポスト

区分カ2 (SBY) : 作業責任者×2ポスト、作業員×3ポスト、作業補助員×3ポスト

○作業員ごとの業務内容

業務区分	業務内容	作業責任者 (世話役)	作業員 (造園工)	作業補助員 (軽作業員)
オ1	草花等のサテライトバックヤードへの運搬	○	○	○
オ2	検品を合格した草花等の受け入れ・引き渡し前の仕分け作業補助	○	○	○
オ1、オ2	カゴトレ受け入れ・集積・整理及び回収者への引き渡し	○		○
オ1、オ2	花台車の数量管理、回収作業、交換に関わる補助	○	○	○
オ1、カ(1,2)	バックヤード運営・管理に必要な資材・燃料等の荷受や管理	○		
オ1、オ2、カ(1,2)	残土、ポリポット等の廃棄物の管理、処分	○	○	○
オ1、オ2、カ(1,2)	引き渡しまでの植物維持管理 (草花等の灌水・花がら摘み・場内移動等)	○	○	○

・会期中の繁忙期

区分キ1 (MBY) : 作業責任者×1ポスト、作業員×1ポスト、作業補助員×4ポスト

区分キ2 (SBY) : 作業責任者×2ポスト、作業員×6ポスト、作業補助員×6ポスト

○作業員ごとの業務内容

業務区分	業務内容	作業責任者 (世話役)	作業員 (造園工)	作業補助員 (軽作業員)
キ1	草花等の受け入れ・検品・仕分けの納品作業補助	○	○	○
キ1	草花等のサテライトバックヤードへの運搬	○		○
キ1	バックヤード運営・管理に必要な資材・燃料等の荷受や管理	○		
キ2	検品を合格した草花等の受け入れ・引き渡し前の仕分け作業補助	○	○	○
キ1、キ2	残土、ポリポット等の廃棄物の管理、処分	○	○	○
キ1、キ2	カゴトレ受け入れ・集積・整理及び回収者への引き渡し	○		○
キ1、キ2	花台車の数量管理、回収作業、交換に関わる補助	○		○
キ1、キ2	引き渡しまでの植物維持管理 (草花等の灌水・花がら摘み・場内移動等)	○	○	○

・閉幕後の通常期

区分ケ (MBY) : 作業責任者×1ポスト、作業員×1ポスト、作業補助員×2ポスト

区分コ (MBY) : 作業責任者×1ポスト、作業員×1ポスト、作業補助員×1ポスト

区分サ (SBY) : 作業責任者×2ポスト、作業員×3ポスト、作業補助員×3ポスト

○作業員ごとの業務内容

業務区分	業務内容	作業責任者 (世話役)	作業員 (造園工)	作業補助員 (軽作業員)
ケ、コ	バックヤード運営・管理に必要な資材・燃料等の搬出や管理	○	○	
ケ、コ	カゴトレ受け入れ・集積・整理及び回収者への引き渡し	○	○	○
ケ、サ	花台車の数量管理、回収作業、交換に関わる補助	○	○	○
ケ、コ、サ	残土、ポリポット等の廃棄物の管理、処分	○	○	○
ケ、コ、サ	譲渡までの植物維持管理 (草花等の灌水・花がら摘み・場内移動等)	○	○	○

・閉幕後の繁忙期

区分ク (MBY) : 作業責任者×1ポスト、作業員×1ポスト、運搬作業員×2ポスト、

作業補助員×2ポスト

○作業員ごとの業務内容

業務区分	業務内容	作業責任者 (世話役)	作業員 (造園工)	運搬作業員 (普通作業員)	作業補助員 (軽作業員)
ク	草花等のサテライトバックヤードからメインバックヤードへの運搬	○		○	○
ク	バックヤード運営・管理に必要な資材・燃料等の搬出や管理	○			
ク	残土、ポリポット等の廃棄物の管理、処分	○	○		○
ク	カゴトレ受け入れ・集積・整理及び回収者への引き渡し	○		○	○
ク	花台車の数量管理、回収作業、交換に関わる補助	○		○	○
ク	譲渡までの植物維持管理 (草花等の灌水・花がら摘み・場内移動等)	○	○		○

4) 植物の再利用及び植物残さ等の処理に係るポスト数

・花苗配布等の作業補助

花苗の配布準備・運搬・配布作業 : 作業員×2ポスト

○作業員ごとの業務内容

業務内容	作業補助員 (軽作業員)
花苗の灌水・花がら摘み・スパーシング・植物の場内移動等	○
配布場所における花苗の仕分け・配布作業の補助	○
花苗配布に係る来場者の対応補助	○

・植物残さ等の処理 (会期中・会期後の通常期)

区分シ (MBY) : 作業責任者×1ポスト、作業員×1ポスト、運搬作業員×1ポスト

区分ス (MBY) : 作業責任者×1ポスト、作業員×1ポスト、運搬作業員×1ポスト

○作業員ごとの業務内容

業務区分	業務内容	作業責任者 (世話役)	作業員 (普通作業員)	運搬作業員 (普通作業員)
シ、ス	会場内植物残さの受け入れ、下処理、集積	○	○	○
シ、ス	植物残さの積み込み、リサイクル施設への運搬	○	○	○
シ、ス	清掃、その他廃棄物の管理、処分	○	○	

5) 業務期間中のカレンダー

・2026年

10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	29	30	1	2	3	4	5
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30	31	29	30	1	2	3	4	5	27	28	29	30	31	1	2
1	2	3	4	5	6	7	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9

・2027年

1月							2月							3月							4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2	31	1	2	3	4	5	6	28	1	2	3	4	5	6	28	29	30	31	1	2	3
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
24	25	26	27	28	29	30	28	1	2	3	4	5	6	28	29	30	31	1	2	3	25	26	27	28	29	30	1
31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8
5月							6月							7月							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1	30	31	1	2	3	4	5	27	28	29	30	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30	1	2	3	25	26	27	28	29	30	31	29	30	31	1	2	3	4
30	31	1	2	3	4	5	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	5	6	7	8	9	10	11
9月							10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4	26	27	28	29	30	1	2	31	1	2	3	4	5	6	28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2	24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	1	2	3	4	26	27	28	29	30	31	1
3	4	5	6	7	8	9	31	1	2	3	4	5	6	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8

準備・片付け期間			
ア 開幕前の通常期(西SBY)	シ 会期中の通常期(MBY)	サ・ス 閉幕後の通常期(MBY)	
イ 開幕前の通常期(M,SBY)	力 会期中の通常期(M,SBY)	コ 閉幕後の通常期(MBY)	
エ1・2 開幕前の通常期(M,SEY)	オ1・2 会期中の通常期(M,SBY)	ケ 閉幕後の通常期(MBY)	
ウ1・2 開幕前の繁忙期(M,SBY)	キ1・2 会期中の繁忙期(M,SBY)	ク 閉幕後の繁忙期(MBY)	

(2) 植物バックヤード運営施設・設備・機器

1) 植物バックヤード内の植物維持管理に要する施設・設備・機器

・メインバックヤード(中央・東サテライトバックヤード含む)

名称	規格	数量	備考
外周フェンス寒冷紗	H1.8m 結束	445.5m	設置、撤去含む
プラスチックフェンス	H1.0m	281m	ウエイト含む レンタル
防犯カメラ	録画タイプ	10箇所	ポール灯取り付け レンタル
作業照明	バルーンライト	18基	レンタル
ビニールハウス設備			
・屋外用コンセント	三相200V	6個	支柱等含む
・屋外用コンセント	100V	8個	支柱等含む
・電線管	PF管φ28	426.2m	埋設
・電線	EM-CE 5.5sq-3C	426.2m	
・散水栓	13A カップリング	11個	
・給水管	VP管20A	122.1m	埋設
ビニールハウス内植物棚	L17m 単管+エキスパンド メタル	16台	
ビニールハウス内下整備	防草シート(ポリプロピレン製、止めピン含む) 通路コンパネ	1,440㎡ 396枚	
ビニールハウス上屋用寒冷紗	遮光率30~40%	ビニールハウス 9棟分	設置・撤去含む
ハウス加温機	夜間ハウス内5℃程度に 加温できる三相200V機種	4台	燃料を含む レンタル 2026年12月~2027年 4月末
スポットクーラー	単相100V送風1口 スイデンスポットエアコン 首振りなし 「SS-25ELN-3」と同等品	17台	レンタル

・西サテライトバックヤード

名称	規格	数量	備考
外周フェンス寒冷紗	H1.8m 結束	143.5m	設置、撤去含む
防犯カメラ	録画タイプ 「B933FAHZ37FA」と同等品	5箇所	ポール灯取り付け レンタル
作業照明	バルーンライト	3基	レンタル
ビニールハウス設備			
・屋外用コンセント	三相200V	1個	支柱等含む
・屋外用コンセント	100V	4個	支柱等含む
・電線管	PF管φ28	133.8m	埋設
・電線	EM-CE 5.5sq-3C	133.8m	
・散水栓	13A カップリング	4個	
・給水管	VP管20A	27.9m	埋設
ビニールハウス内植物棚	L17m 単管+エキスパンド メタル	12台	
ビニールハウス内下整備	防草シート(ポリプロピレン製、止めピン含む) 通路コンパネ	480.0㎡ 132枚	
ビニールハウス上屋用寒冷紗	遮光率30~40%	ビニールハウス 3棟分	設置・撤去含む
スポットクーラー	単相100V送風1口 スイデンスポットエアコン首振りなし 「SS-25ELN-3」と同等品	5台	レンタル

2) 会場内の植物運搬に要する機器

・メインバックヤード(中央・東サテライトバックヤード含む)

名称	規格	数量	備考
場内花苗用運搬トラック	パワーゲート付き2t車	6台	燃料含む レンタル
場内花苗用運搬トラック	2t車平ボデー	7台	燃料含む レンタル
場内花苗用運搬トラック	パワーゲート付き4t車	1台	燃料含む レンタル
フォークリフト	ロングフォーク 型式: 02-8FDL20 サイドシフト-ナガツメツキ	1台	燃料含む レンタル

・西サテライトバックヤード

名称	規格	数量	備考
場内花苗用運搬トラック	パワーゲート付き2t車	1台	燃料含む レンタル
場内花苗用運搬トラック	2t車平ボデー	2台	燃料含む レンタル

3) 植物バックヤード内の植物残さ処理に要する機器

・メインバックヤード(中央・東サテライトバックヤード含む)

名称	規格	数量	備考
ホイルローダー	バケット0.6m ³	1台	燃料含む レンタル 植物残さ整理
トラックスケール	無線式耐塵耐水設計 パッドタイプ	2パッド	レンタル

(3) 植物バックヤード備品・消耗品類の準備

1) 植物バックヤードの運営に要する備品・消耗品類

・メインバックヤード(中央・東サテライトバックヤード含む)

名称	規格	数量	備考
高圧洗浄機	交流電源式、水道接続式 12MPa程度の吐出圧力のもの	2台	レンタル
スプリンクラー	スタンド：SP-A-S-20 本体：ES-10X ジョイント込み	14基	
リヤカー	荷台寸法(mm)800×1200×400程度のもの	3台	レンタル
カラーコーン	高輝度ライン・ウェイト一体型(緑・白)	131個	ウェイト含む レンタル
バー	長さ2,000mm(緑・白)	126本	レンタル
ホース	ホース(内径13mm、20m)・ホースリール(移動式20m巻)散水ノズル付	38セット	
大型扇風機	工場扇スタンドタイプ	8台	レンタル
コードリール	30m、屋外仕様、コンセント4口	18個	レンタル
噴霧器	手動タイプ	3台	
その他備品・消耗品類		1式	別添1参照

・西サテライトバックヤード

名称	規格	数量	備考
高圧洗浄機	交流電源式、水道接続式 12MPa程度の吐出圧力のもの	1台	レンタル
スプリンクラー	スタンド：SP-A-S-20 本体：ES-10X ジョイント込み	5基	
リヤカー	荷台寸法(mm)800×1200×400程度のもの	1台	レンタル
ホース	ホース（内径13mm、20m）・ホースリール（移動式20m巻）散水ノズル付	10セット	
大型扇風機	工場扇スタンドタイプ	1台	レンタル
コードリール	30m、屋外仕様、コンセント4口	3個	レンタル
噴霧器	手動タイプ	1台	
その他備品・消耗品類		1式	別添1参照

(4) 別途協会が建設、調達する施設・設備・機器

名称	規格	数量	備考
ビニールハウス	間口5.4m＊奥行40m	12棟	MBY内9棟（設置予定2026年12月、撤去予定2027年12月）、西SBY内3棟（設置予定2026年10月、撤去予定2027年12月）
植物管理棟		1棟	
大型テント		1棟	
作業用テント		5棟	
屋外トイレ		2棟	MBY内1棟、西SBY近隣1棟
花台車	BD型	420台	交換物流方式
牽引車		5台	充電設備含む
散水栓		27基	
照明灯		43基	
屋外コンセント	100V	20基	

(5) バックヤードの設備・機器等配置図

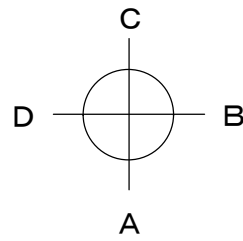
植物バックヤードにおけるビニールハウスの詳細図は、別添2に示す図面のとおりを想定している。器具及び配管等の位置は、業務説明資料提供申込書 兼 守秘義務誓約書提出後（参考様式10）提出後に送付する。配置にあたっては、監督員の指示に従い実施すること。なお、配置位置や数量は、随時変更される可能性があることに留意すること。

また、植物バックヤードに設置した施設等は、すべて受託者が本博覧会後に撤去すること。

別添

参考：バックヤード備品・消耗品例 一覧

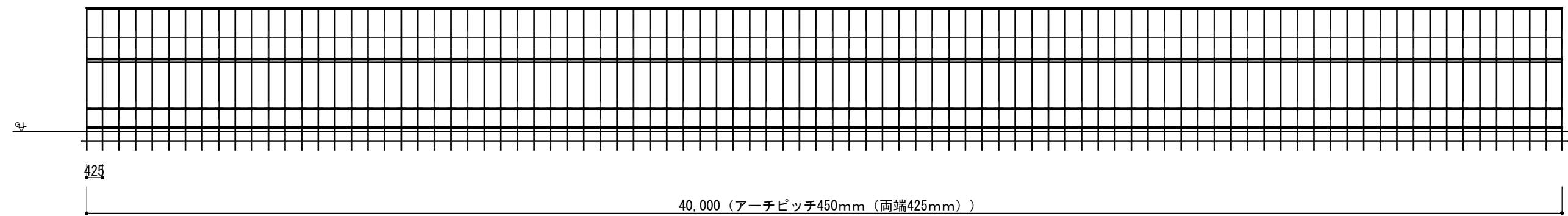
項目	規格	単位	数量
手み		個	15
芽切狭		個	25
竹ぼうき		本	6
ブロワ	充電式	基	6
竹くまで (小)		本	6
竹くまで		本	6
ブルーシート	10m×10m	枚	40
堆肥用バイメタル温度計	1407-00	本	4
ガソリン携行缶	20L	個	3
計測スタッフ	セット	式	1
養生テープ	巾50mm×25m×5巻	セット	5
ハンドパレットトラック	2T	台	1
プラパレット	1100×1100	枚	10
自立式グリーンバッグ	190L	個	10
輪止め	ターレー用	組	5
ローリータンク (噴霧器用)	50ℓ	個	6
園芸支柱	90cm 50本/セット	セット	10
しゅろ縄	200m/巻	巻	10
ポリバケツ(5ℓ)		個	16
移植ごて		個	80
スコップ (剣、角)		個	16
ホウキ・チリトリ		セット	16
アルミ台車	最大積載量80kg、 荷台長さ860mm—幅600mm程度	台	8
日よけテント	簡単テント 2m角	基	4
AED	日本光電	式	1



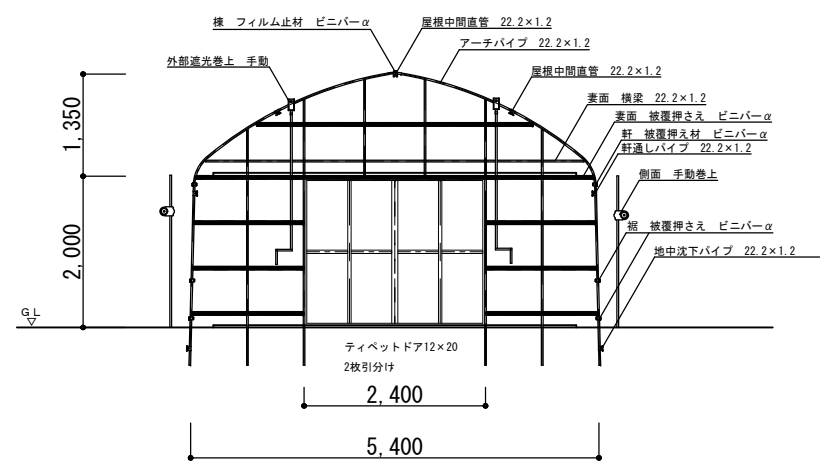
立面展開方向



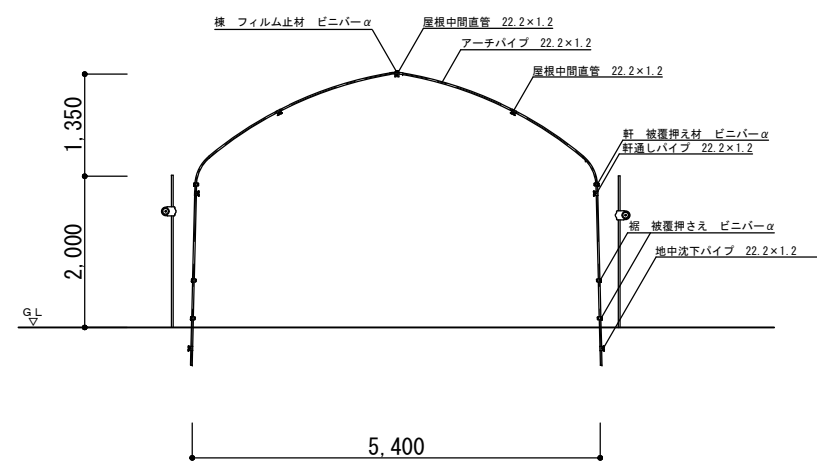
屋根伏図 S=1:125



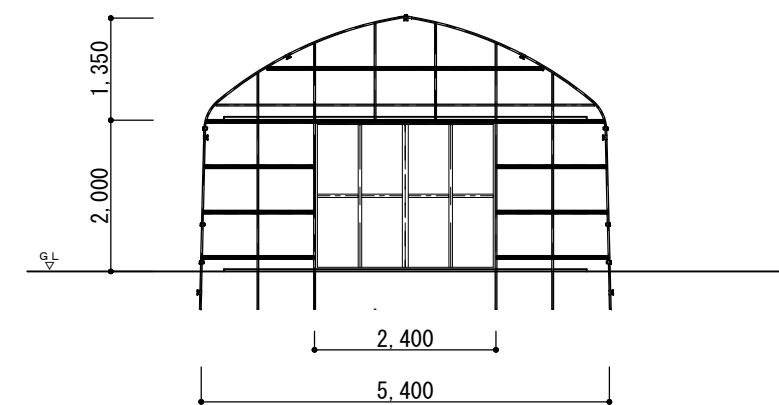
側面図 S=1:125



立面図D S=1:100



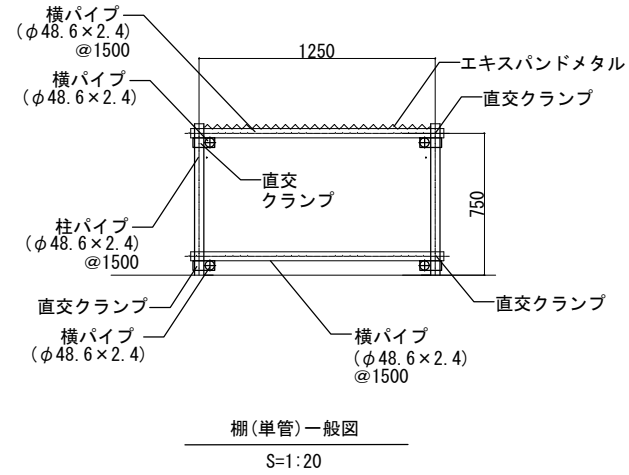
断面図 S=1:100



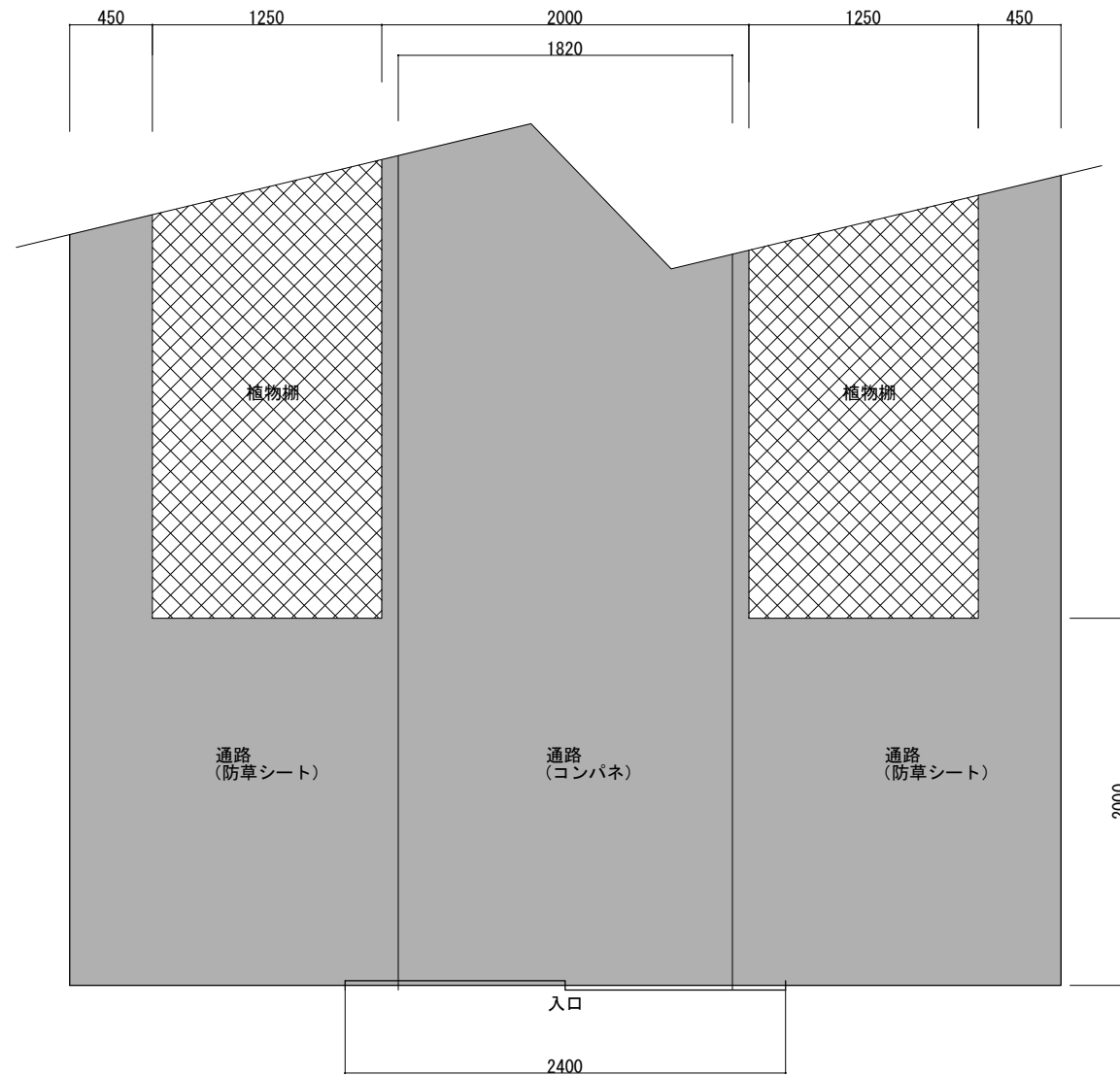
立面図B S=1:100

工事名				
図面名		縮尺	1/100	

植物棚参考図

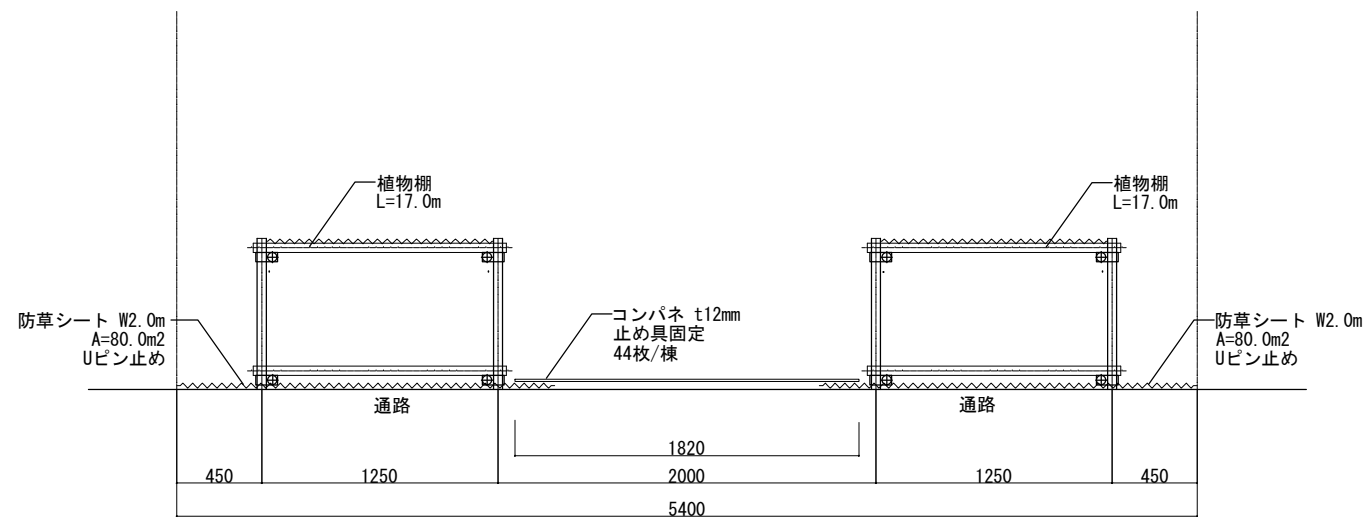
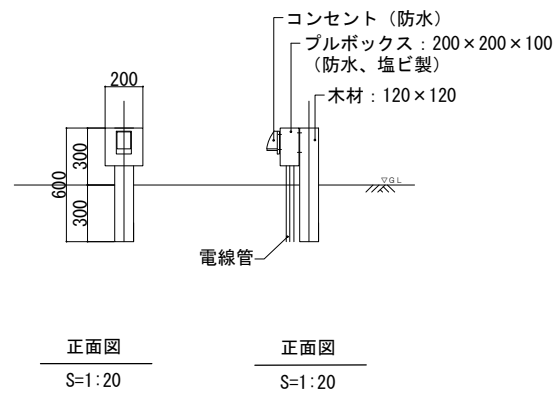


ビニールハウス断面図 参考図



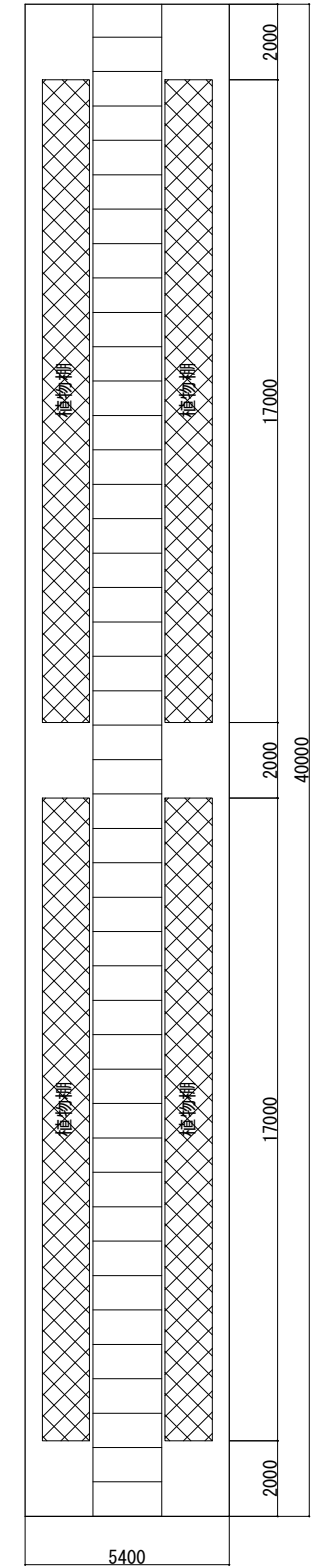
ビニールハウス 部分平面図
S=1:20

屋外コンセント参考図



ビニールハウス 断面図
S=1:20

※寒冷紗は幅10m (400㎡/棟) でハウス屋根全体に布設、結束すること。



ビニールハウス 植物棚配置図
S=1:100